

# 総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成26年度)

## 2. 分野等別状況 (2)地域活性化総合特区 ⑤農林水産業分野(8/10)

	評価区分 (※)	評価結果 (ⅠとⅡとⅢの平均値)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ 総合評価	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
			目標に向けた取組の進捗に関する評価	支援措置の活用と地域独自の取組の状況		
競争力と持続力を持つ交流6次化モデルの構築特区(南アルプス市)	正	3.2	4.0  進捗度 ・周遊観光入込 123%  ・交流人口 81%  ・エネルギー自給率 191%  等	2.8  規制の特例等 ・農振法及び農地法に係る協議・許可等の効率化  財政支援等 ・油脂酵母によるバイオマスエネルギー実証実験事業  地域独自の取組 ・地域ファンドの創設	2.8	<p>・エネルギー自給率については、実績値が目標値を大きく上回っており望ましい結果が出ている。</p> <p>・南アルプス完熟農園が開園するまでの間に、開園後を見据えた地域農業の強化が必要だと考えるが、地域独自の取組みも弱く、十分なことが行われているとは考えられない。</p> <p>・ユネスコ・エコパークの認定を受けるに至った背景、認定理由等による定性的成果のアピールの方法はあったのではないかと思われる。</p>

◆評価書は[こちら](#)

◆評価結果は[こちら](#)

※「正」とは正評価、「準」とは準評価を意味する。